

## 運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

| 開催日時 令和1年 9月20日(金) 14時30分～ 15時00分  |                     |
|--|---------------------|
| 参 加 者  | 議 題                 |
| 利用者 1名   | ・デイサービス事業報告         |
| 町内役員 1名  | ・利用者様の機能訓練実施状況 事例紹介 |
| 市職員 1名   | ・ヒヤリハット報告           |
| 事業所職員 1名   | ・質疑応答               |
| 学職経験者 1名   |                     |
| 包括支援センター職員 2名  |                     |
| 会 議 録  |                     |
| <p>① 事業所報告</p> <p>登録者数</p> <p>1年9月1日時点の利用人数 介護度別</p> <p>利用者合計 103名</p> <p>介護度 介護1(30名)、介護2(6名)、介護3(2名)<br/>介護4(4名) 介護5(1名)<br/>支援1(21名)、支援2(22名)<br/>事業対象者(17名)</p> <p>職員人数</p> <p>生活相談員6名 看護師、機能訓練指導員3名 理学療法士1名 介護士8名</p> <p>② 機能訓練の実施状況 事例紹介</p> <p>A様 85歳 女性 要介護4(ご利用開始時 要介護1)</p> <p>病名：慢性心不全 第三腰椎圧迫骨折(H28年7月)</p> <p>変形性腰椎症 骨粗鬆症</p> <p>左大腿骨転子部骨折(H30年11月)</p> <p>現在に至るまで：H29年2月より利用開始。T字杖を使用して、一人で移動できる歩行能力を維持されていた。H30年11月、自宅浴室入り口の段差に躓き転倒。左大腿骨転子部骨折し、手術、リハビリを受けられ、H31年4月退院、利用再開となる。入院時に区分変更をかけ、要介護4がでる。退院後のご利用状況は以前のようにはいかず、杖の使用は困難だったため、シルバーカーを使用し、尚且つ、スタッフの介助(立ち上がり、着座、移動動作、移乗動作等)を要する状態であった。現在はシルバーカーではなく、杖を使用し歩けるようになるまで向上されている。</p> |                     |

③ ヒヤリハット報告（今年からの分で9件）

④ 質疑応答

Q、1日スタッフは何人ぐらいですか？

A、4～6人です。介護度や送迎の兼ね合いで配置スタッフ人数が変わります。

Q、送迎中、利用者から車の待ち時間が長いと聞いたことがあります。

A、送迎はできるだけ方面を合わせて組んでいます。遠い方ですと送りが最後になってしまうため、長く感じられてしまうかもしれません。できる限り負担のないルートを検討していきます。

Q、介護5の利用者は、一時的なものですか？

A、いえ、違います。在宅生活を長く続けていくための機能訓練を実施しています。

Q、マシントレーニングは何人のスタッフで行っていますか？

A、一人のスタッフが全体を見ながらカウントで動作を促し、移動時には他のスタッフがフォローに入る形です。

Q、事例に挙げられたご利用者の自宅での過ごし方はどのようなようですか？

A、日中独居です。外出や入浴等に行えませんが、ベッドからトイレまでの移動は安全に行えるようになっています。